

日本児童英語教育学会 (JASTEC)

第 36 回全国大会

拝啓 新緑の候、皆様にはますますご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

私ども日本児童英語教育学会では、来る 6 月 27 日 (土)、28 日 (日) の両日、大阪成蹊大学において、第 36 回全国大会を開催いたします。小学校外国語活動が必修化されて 5 年目を迎え、2020 年より教科化されることも決まりました。各地でさまざまな素晴らしい取り組みがなされており、実践・研究成果も生まれております。そこで、今回の全国大会はグローバル化、教科化も視野に入れ、小学校外国語活動の現状と課題・展望について考えるとともに、児童のための望ましい英語教育を理論と実践の両面から考える機会にしたいと存じます。何かとご多用のこととは存じますが、皆様お誘い合わせのうえ、ふるってご参会くださいますようお願い申し上げます。

敬具

2015 年 5 月

日本児童英語教育学会 (JASTEC)
会 長 國方 太司
プログラム委員長 泉 恵美子

日 時 6 月 27 日 (土) 13 時～17 時 (12 時 30 分 受付開始)
6 月 28 日 (日) 10 時～17 時 (9 時 30 分 受付開始)
※事前の申し込みは必要ありません。会場に直接お越しください。

場 所 大阪成蹊大学 (大阪市東淀川区相川 3 丁目 10-62)
阪急京都線相川駅より東へ 200m、徒歩 4 分、JR 京都線「吹田」駅から東へ 1000m

参加費 1 日参加、2 日参加とも、一般 2,000 円、学生 1,500 円 (いずれも資料集代を含む)
*JASTEC 会員は無料。賛助会員、団体会員は所属の 3 名まで無料。

照会先 本部事務局 (田邊 義隆) TEL: 06-6730-5880 内線 3547 (研究室直通)
E-mail: ytanabe@kindai.ac.jp

6 月 27 日 (1 日目) 13:00～17:00

総合司会：金山 敬 (京都橘大学)

1 映像による研究授業と協議 (13:05～14:05)

第 1 会場 「Input を大切にした外国語活動 (3 年生) —友達の兄弟・姉妹について聞こう」

発表者：石毛 隆史 (東京学芸大学附属大泉小学校)

コメンテーター：大城 賢 (琉球大学)

司 会：福智 佳代子 (神戸海星女子学院大学)

第 2 会場 「Where do you want to go? : 私立小学校における緩やかな文字指導とコミュニケーション活動」 (5 年生)

発表者：田縁 眞弓、アレックス・キャロル (ノートルダム学院小学校)

コメンテーター：椎名紀久子 (名古屋外国語大学)

司 会：幡井 理恵 (昭和女子大学附属昭和小学校)

2 課題別分科会 (14:15～15:45)

第1会場 「教材・指導法の可能性を追求する」

提案者： 多田 玲子（神戸親和女子大学（非））
吉村 雅仁（奈良教育大学）
高瀬 敦子（関西大学（非））
司 会： 加賀田 哲也（大阪教育大学）

第2会場 「小学校英語教育に期待できることと課題：各研究分野からの示唆」

提案者： 井狩 幸男（大阪市立大学）
植松 茂男（京都産業大学）
吉田 達弘（兵庫教育大学）
司 会： 泉 恵美子（京都教育大学）

第3会場 「基礎・基本の学びからコミュニケーション活動へどう発展させるか」

提案者： 池田 勝久（浜松市立中ノ町小学校）
上原 明子（都留文科大学）
粕谷 恭子（東京学芸大学）
司 会： 中西 浩一（高槻市立北清水小学校、前高槻市教育センター）

3 講演 (15:55～16:55)

「グローバル時代における小学校英語の展望」

講演者： 圓入 由美（文部科学省 外国語教育推進室長）
司 会： 佐藤 令子（東京国際大学（非））

~~~~~

## 4 懇親会 (17:10～19:00)

大会終了後、交流の場として懇親会を開催いたします。当日受付にてお申し込みください。  
どちらさまも気楽にご参加ください。

司 会： 佃 繁（プール学院大学）、高田 悦子（大阪商業大学（非））  
場 所： 大阪成蹊大学  
会 費： 3,000 円

~~~~~

6月28日（2日目）10:00～17:00

総合司会： 箱崎 雄子（大阪教育大学）

1 映像による研究授業と協議 (10:05～11:15)

「取り組み1年を経たモジュール学習と教材開発～京都教育大学附属京都小中学校の場合～」

授業者： 今西 竜也（京都教育大学附属京都小中学校）
コメンテーター： 小泉 仁（東京家政大学）
司会： 吹原 顕子（大阪商業大学）

2 研究・実践発表〔午前の部〕（11:25～12:30）

第1会場 司会：松岡 博信（安田女子大学）

- ①「コミュニケーションの素地を養うための教科横断的授業実践」
発表者：浦谷 淳子（滋賀県大津市立平野小学校）
- ②「ストーリーテリングを用いた中学年における英語の学び」
発表者：高橋 奈央子（千葉市立さつきが丘東小学校）

第2会場 司会：新山 美紀（久留米大学）

- ①「外国語活動におけるバランスト・アプローチによる「読む」能力の素地作り」
発表者：畑江 美佳（鳴門教育大学）
- ②「児童の発達段階を踏まえた小学校における英語の教科書への提案」
発表者：早瀬 沙織（東京大学大学院）

第3会場 司会：築道 和明（広島大学）

- ①「小学校教員を対象としたオンライン英語研修プログラム導入に関する調査研究」
発表者：大谷 由布子（青山学院大学（非）、国際基督教大学博士後期課程）
- ②「大学が提供する研修講座における探索的な試み—小学校教員と民間指導者の研修に対する意識を探る—」
発表者：宮本 弦、倉住 修、安藤聖子、齊藤涼子（白百合女子大学）

第4会場 司会：杉浦 宏昌（至学館大学）

- ①「台湾2都市6小学校の英語授業から学ぶ—授業観察と担当教員への聞き取り調査を通して—」
発表者：白土 厚子（津田塾大学大学院後期博士課程）
- ②「子どもどうしのやり取り～効果的な発話の場面作り～」
発表者：松原 木乃実（聖マリア小学校）

3 ポスター発表および昼食休憩（12:30～13:35）

- ①「小学校外国語活動における日本語と英語の「音」の違いに気づかせる授業」
発表者：池亀 葉子、竹田 里香（NPO 法人 Creative Debate for GRASS ROOTS）
- ②「小学校教員研修の授業実践への波及効果に関わる調査研究：神奈川県内の取り組み」
発表者：George Kumazawa（神奈川県立国際言語文化アカデミア）
- ③「内容言語統合型学習（CLIL）を意識したプロジェクトの試みと効果」
発表者：川北 直子（宮崎県立看護大学）
- ④「タスクが生み出す意味（authentic messages）のやりとり—兵庫教育大学附属小学校1年生・4年生の実践から—」
発表者：三浦 良久、重枝 孝明（兵庫教育大学附属小学校）

4 総会（13:35～13:50） 司会：衣笠 知子（園田学園女子大学）

- ・2014年度事業および会計報告
- ・2015年度事業計画
- ・会長あいさつ

5 研究・実践発表〔午後の部〕（13:55～15:00）

第1会場 司会：巽 徹（岐阜大学）

- ①「小学校英語教育を充実させる校内研修について」
発表者：中林 明子、高松 憲子（直島町立直島小学校）
- ②「自らよりよいコミュニケーションを求め続ける子～考えながら話す姿の具現～」
発表者：安井 春美（岐阜市立長良西小学校）

第2会場 司会：平本 哲嗣（安田女子大学）

- ①「京都市 English Shower 事業を通じた取り組み」
発表者：矢野 智子（京都市立朱雀第二小学校、前京都市総合教育センター）
- ②「大阪市英語教育重点校における小学校の学びと連携した中1指導・実践のための研修と効果」
発表者：高見 佐知（大阪市教育委員会）、湯川 笑子（立命館大学）

第3会場 司会：國本 和恵（子供英語）

- ①「発達段階に応じた授業の設計～低年齢から始める Writing～」
発表者：森本 敦子（帝塚山学園帝塚山小学校）
- ②「算数の教科内容を生かした CLIL 的教材による授業の可能性」
発表者：二五 義博（海上保安大学校）

第4会場 司会：駒澤 利継（元東海大学付属小学校）

- ①「「水」をテーマにした小学校英語活動—子どもたちと世界をつなぐために国際理解教育と英語教育を融合する取り組み—」
発表者：阿部 始子（東京学芸大学・南アルプス子どもの村小学校）
- ②「小学生の語順に関する理解度調査」
発表者：物井 尚子（千葉大学）

6 シンポジウム（15:10～16:50）

「グローバル化時代における小学校英語教育の方向—教科化の目的と

指導内容・方法、教員養成・研修について考える」

提案者：吉田 研作（上智大学）
菅 正隆（大阪樟蔭女子大学）
國方 太司（大阪成蹊大学）
コーディネーター：樋口 忠彦（JASTEC 特別顧問、元近畿大学）

7 閉会の挨拶（16:50～16:55） 國方 太司（大阪成蹊大学）